

第848回大学院医学系研究科・医学部 倫理委員会C議事要録

日 時 2026年07月13日（月） 15:00～16:45
 場 所 WEB開催
 出席者 星委員長、鹿毛、石川、建石、神田、三浦、奥田、鈴木、安原、水野、谷水 各委員
 欠席者 内田副委員長、高田副委員長、岡田、武田、吉岡、高山、大庭 各委員
 陪席者 小池、蔵並、深田、牛村、永山、勝又（以上、研究倫理支援室）、高橋（臨床研究推進センター）

○前回の委員会議事要録の確認が行われた。

○報告事項

1. 指摘事項に対する回答を得たうえで、委員長に一任することとなった以下の案件について、申請者から回答書が提出され、内容的に差し支えないと判断し承認した報告が行われた。（1件）

番号	申請者	所属	職名	研究課題
2026112G	鹿毛 秀宣	呼吸器内科	教授	固形がん患者におけるリキッドバイオプシーによる治療モニタリングに関する前向き観察研究

2. 既に承認されている案件について、軽微な変更と認め委員長一任で承認した報告が行われた。（40件）

番号	申請者	所属	職名	研究課題
2024448Ge-(1)	藤原 隆行	コンピュータ画像診断学／予防医学（寄付講座）	特任講師	JPCPHS（日本肺高血圧・肺循環学会）-ToMMoバイオバンク事業
G3528-(23)	岡崎 佐智子	保健・健康推進本部	助教	脂質異常症の原因遺伝子の同定とその病態生理学的意義の解明
2022168G-(3)	藤本 明洋	人類遺伝学	教授	長鎖シーケンサーを用いた腫瘍の転写産物解析
2024468G-(2)	岡田 随象	遺伝情報学	教授	オミクス解析を通じた日本人高体重者の生体メカニズムの解明
G1396-(73)	松川 敬志	神経内科学	助教	神経筋変性疾患の遺伝子解析研究
2020351G-(4)	石川 俊平	衛生学	教授	頭頸部腫瘍のゲノム・遺伝子解析とその臨床病理学的意義の解明
G10114-(22)	織田 克利	ゲノム診療部	教授	がんのクリニカルシーケンスと付随研究としての網羅的ゲノム・エピゲノム解析
2023197G-(2)	石原 聡一郎	大腸・肛門外科	教授	大腸腫瘍の統合的遺伝子解析による病態解明を目指した観察研究
2019266G-(11)	長洲 一	川崎医科大学	教授	糖尿病性腎臓病及び慢性腎臓病患者の包括的腎臓病バイオバンクの強化と利活用
G2662-(7)	松川 敬志	神経内科学	助教	遺伝性及び孤発性痙攣性対麻痺に関する多施設共同大規模遺伝子解析研究
2024483Ge-(1)	黒川 峰夫	血液・腫瘍内科	教授	造血器腫瘍臨床におけるクリニカルWGSのfeasibilityと有用性の検討
2022382G-(5)	加藤 元博	小児科	教授	血液・腫瘍疾患等の分子遺伝学に関する研究
2021377Ge-(1)	加藤 元博	小児科	教授	小児・成人悪性腫瘍がん幹細胞の同定に関する研究
2023405G-(10)	岡田 随象	遺伝情報学	教授	オミクス解析による疾患病態解明の研究
2021358G-(15)	榎田 紀子	腎臓・内分泌内科	准教授	後天性低カルシウム尿性高カルシウム血症(AHH)/自己免疫性副甲状腺機能低下症(AH)と考えられる患者の病態の解析と病因の解明
2024356G-(3)	織田 克利	ゲノム診療部	教授	高再発リスクの早期卵巣明細胞癌(OWCC)患者を対象とした、非盲検・後方視的バイオマーカー研究

2022290G-(3)	鹿毛 秀宣	呼吸器内科	教授	がんに対する全ゲノム解析等の実行可能性と意義を評価する前方視的観察研究
2018118G-(3)	松川 敬志	神経内科	助教	副腎白質ジストロフィーにおける修飾因子の探索
G10073-(6)	三井 純	プレシジョンメ ディシン神経学 講座 (社会連携 講座)	特任准教授	副腎白質ジストロフィー (ALD) についての多施設共同大規模遺伝子解析研究
2023109Ge-(14)	三井 純	プレシジョンメ ディシン神経学 講座 (社会連携 講座)	特任准教授	難病のゲノム医療推進に向けた全ゲノム解析基盤に関する先行的研究開発
G1528-(7)	住田 隼一	皮膚科	准教授	全身性強皮症の疾患感受性遺伝子の解明
2020006P-(8)	高原 楠晃	消化器内科	助教	家族性膵癌家系または遺伝性腫瘍症候群に対する早期膵癌発見を 目指したサーベイランス方法の確立
2022001P-(8)	高原 楠晃	消化器内科	助教	十二指腸浸潤を伴う切除不能進行膵癌による中下部悪性胆道閉塞に対するEUS-HGS vs. ERC-BSの多施設共同無作為化比較試験
G0637-(29)	織田 克利	ゲノム診療部	教授	子宮頸部腺癌・扁平上皮癌、膣・外陰癌の発生及び予後決定に関わる遺伝子異常の検索
G0683-(39)	織田 克利	ゲノム診療部	教授	①子宮体癌・子宮肉腫及び子宮内膜増殖症の発生及び予後決定に関わる分子生物学的異常の検索 / ②子宮内膜症の発生ならびに悪性転化、卵巣癌・卵管癌・腹膜癌、その他婦人科臓器に発生する悪性腫瘍の発症に関連する分子生物学的異常の検索
G3582-(22)	藤尾 圭志	アレルギー・リ ウマチ内科	教授	ヒト免疫細胞における遺伝子多型と遺伝子発現の関連解析
2023310NIe-(4)	代田 悠一郎	検査部	講師	神経変性疾患領域の基盤的調査レジストリー研究
G10071-(27)	三井 純	プレシジョンメ ディシン神経学 講座 (社会連携 講座)	特任准教授	多系統萎縮症患者レジストリー
2021057G-(8)	藤尾 圭志	アレルギー・リ ウマチ内科	教授	統合解析による脊椎関節炎の病態理解と治療抵抗性の獲得メカニズムの解明
2021357G-(8)	藤尾 圭志	アレルギー・リ ウマチ内科	教授	自己免疫性関節炎における炎症誘導メカニズムの多様性の解明と病態の層別化にむけた探索的研究
2024285Ge-(2)	土井 研人	救急科	教授	本邦における大規模敗血症バイオバンク作成及び敗血症の重症化・治療に影響を及ぼすバイオマーカー・遺伝子多型の探索
2025106Pe-(1)	齊藤 祐毅	耳鼻咽喉科・頭 頸部外科	准教授	JCOG2407 喉頭癌T3-T4aN0に対する予防的頸部郭清省略の意義を検証するランダム化比較第III相試験
2025359G-(1)	永田 沙也	疼痛緩和病態医 科学講座 (社会 連携講座)	特任助教	小児の筋骨格系手術におけるより良い術後鎮痛管理を目指した親子のバイオマーカーを探索する研究
2025422Ge-(1)	松川 敬志	神経内科	助教	遺伝性神経疾患の遺伝子解析と病態解明ならびに治療法、 予防法の開発に関する研究
2022036NIe-(1)	河添 悦昌	企画情報運営部	教授	標準化腎生検組織評価法の確立
2021341G-(8)	織田 克利	ゲノム診療部	教授	C-CAT登録データの解析研究
2022355G-(3)	佐藤 雅昭	呼吸器外科	教授	日本人の正常肺における体細胞遺伝子変異の頻度の解明

G3538-(10)	高原 楠晃	消化器内科	助教	次世代シーケンサーを用いた膵炎関連候補遺伝子の全国調査
G10096-(16)	宮林 弘至	消化器内科	助教	ヒト膵・胆道由来微量検体を用いた培養増幅法の研究開発
2024469Ge-(2)	東 恵子	眼科	講師	Coats病の病因究明のための遺伝子研究

3. 終了報告について、委員長一任で確認された。（4件）

番号	申請者	所属	職名	研究課題
G3581-(3)	藤原 清香	リハビリテーション部	講師	先天性骨関節疾患における遺伝的要因の検索
2025262NIe	天尾 理恵	リハビリテーション部	理学療法士	日本における小児重症患者に対する早期リハビリテーションの実態調査
G10063-(9)	石原 聡一郎	大腸・肛門外科	教授	マイクロサテライト不安定性を呈する大腸がんのゲノム・エピゲノム解析
G10094-(8)	石原 聡一郎	大腸・肛門外科	教授	大腸がんのゲノム・エピゲノム解析

4. 研究登録について、委員長一任で確認された。（7件）

番号	申請者	所属	職名	研究課題
2025110Pe	高原 楠晃	消化器内科	助教	内視鏡的逆行性胆管膵管造影法における胆管挿管困難症例に対する超音波内視鏡ガイド下ランデブー法と早期ブレカットパピロトミー法の比較試験：国際多施設共同ランダム化比較試験
2026123NIe	建石 良介	消化器内科	准教授	日本における切除不能肝細胞癌患者を対象とした一次治療としてのニボルマブ＋イピリマブ併用療法の前向き観察研究（J-PROMISE）
2026157Ge	齊藤 延人	脳神経外科	教授	もやもや病の遺伝子と病態発現との関連の解析
2026159Ge	岡田 随象	遺伝情報学	教授	ヒト免疫担当細胞の加齢変化に関する研究
2026182Ge	岡田 随象	遺伝情報学	教授	フックス角膜内皮ジストロフィーの診療エビデンス創出のための研究
2026175Ge	岡田 随象	遺伝情報学	教授	マルチオミックス的アプローチによる炎症性筋疾患の全容解明
2026196Ge	藤尾 圭志	アレルギー・リウマチ内科	教授	筋炎における筋病理およびRNA解析を用いた探索的研究

○議事

- No. 2021136G-(3)（変更） 牛久 哲男（バイオリソースセンター・センター長）「東京大学医学部附属病院バイオリソースセンタープロジェクト（包括的申請）」

[直接審査]
 委員長が本研究の研究分担者であることから、建石委員により議事進行がなされた。
 研究責任者のバイオリソースセンター 牛久 哲男医師および研究分担者の病理部・人体病理学・病理診断学 鯉沼 代造医師より、本申請の内容について説明が行われた。
 【研究対象者の保護・安全性の保持】【個人情報保護】の観点から自然科学の有識者である委員[redacted]より、同意取得方法および同意書保管場所について質問があり、内容の確認を行った。
 【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性確保】【個人情報保護】の観点から自然科学の有識者である委員[redacted]より、外部機関のバイオリソースセンターの利用手順について質問があり、内容の確認を行った。
 引き続き、自然科学の有識者である委員[redacted]より、学外者に提供する試料・情報の範囲および提供方法、ならびに各診療科における共同研究者について指摘があり、出席委員にて討議を行い、本委員会における指摘事項への回答と、各診療科の研究分担者リストを含む、修正された申請書等の提出を受けた上で、議事進行を行った建石委員一任で承認することが確認された。
 なお、当該研究の研究分担者である星委員長、鹿毛委員、石川委員は審議に参加していない。

- 【指摘事項】
- 各診療科の研究分担者リストを作成すること
 - 学外者へ提供する試料・情報の範囲を明確にすること

- 【附帯事項】

- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

2. No. 2026001P（新規） 山下 英臣（放射線科・准教授）「中枢型肺腫瘍に対する体幹部定位放射線治療における線量増加の臨床第Ⅰ相研究」

[直接審査]（単機関研究）

研究責任医師の放射線科 山下 英臣医師及び研究分担医師の放射線科 岡 瑛子医師より、本申請の内容ならびに事前審査での指摘事項に対する回答について説明が行われた。

【研究対象者の保護・安全性の保持】の観点から一般の立場である委員[]より、説明文書の記載内容について質問があり、内容の確認を行った。

説明文書内容の記載内容について指摘があり、出席委員にて討議を行い、本委員会における指摘事項への回答と、訂正を加えた添付資料の提出を受けた上で、委員長一任で承認することが確認された。

なお、当研究の診療科長である鹿毛委員は審議に参加していない。

【指摘事項】

- ・説明文書を適切に記載すること

3. No. 2026220NI（新規） 原田 美由紀（女性外科・教授）「アプリデータを用いた周閉経期の月経周期の変化に関する観察研究と月経周期予測モデルの作成」

担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。

審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

【附帯事項】

- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

4. No. 2026176NI（新規） 土井 研人（救急科・教授）「集中治療室患者における血中エンドトキシン活性と炎症マーカーおよび予後に関する前向き観察研究」

担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。

【研究の科学的合理性の確保】の観点から[]より、学術研究としての位置づけおよび製造販売業者の関与について質問があり、内容の確認を行った。

引き続き、企業の関与について指摘があり、出席委員にて討議を行い、本委員会における指摘事項への回答と、訂正を加えた説明文書の提出を受けた上で、委員長一任で承認することが確認された。

【指摘事項】

- ・製造販売業者の関与について説明文書に記載すること

5. No. 2026212NI（新規） 三谷 知広（企画情報運営部・助教）「医療DX情報を活用した周術期休薬候補薬抽出Webアプリの利用実態および処方元内訳に関する後ろ向き観察研究」

担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。

【研究対象者の保護・安全性の保持】の観点から[]より、情報公開文書の掲示場所について質問があり、内容の確認を行った。

審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

6. No. 2026178NI（新規） 石原 聡一郎（大腸・肛門外科・教授）「潰瘍性大腸炎術後回腸囊炎の発症機序解明：腸内細菌叢の解析」

担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。

【個人情報の保護】の観点から[]より、情報の授受について質問があり、内容の確認を行った。

審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

7. No. 2026217NI（新規） 大矢 周一郎（胃・食道外科・助教）「周術期体液動態モニタリング（BIA）とAI解析による術後合併症予測に関する前向き観察研究」

担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。

【研究対象者の保護・安全性の保持】の観点から[]より、研究で用いる測定機器について質問があり、内容の確認を行った。

審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

8. No. 2026206NI（新規） 石川 俊平（衛生学・教授）「人工知能（AI）の画像解析技術を用いた病理診断支援アルゴリズム開発に関する研究」

担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説

明が行われた。

【研究対象者の保護・安全性の保持】【個人情報の保護】の観点から[]より、共同研究機関との契約および試料等のやり取りについて質問があり、内容の確認を行った。

【研究対象者の保護・安全性の保持】【個人情報の保護】の観点から一般の立場である委員[]より、共同研究機関の関与について質問があり、内容の確認を行った。

審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

なお、当該研究の研究責任者および教室責任者である石川委員、研究分担者である鹿毛委員は審議に参加していない。

【附帯事項】

- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

9. No. 2026258NI（新規） 小野 稔（一般社団法人 日本移植学会・理事長）「腎臓以外の臓器に対する脱感作療法の実態調査」

[外部案件] [一括審査]

事務局から研究の概要、既承認案件との関連性、共同研究機関間の連携体制、一括審査依頼機関について説明が行われた。

審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

○その他

- ・事務局より、企業が関与する研究の審査範囲について説明を行った。
- ・事務局より、一括申請外部委託案件について1件報告を行った。

以 上